

河川分科会河川整備基本方針検討小委員会報告

(渚滑川水系、信濃川水系)

●小委員会開催

- ・ 渚滑川水系:2月15日、2月28日
- ・ 信濃川水系:1月11日、2月8日

● 各水系に関する主な委員意見、質問とこれに対する対応、説明

○ 渚滑川水系

(河道計画)

【質問】オホーツク海に注ぐ渚滑川、湧別川、常呂川、網走川の4河川では、同じような雨の降り方をしているのではないか。

【説明】オホーツク海に注ぐ4河川は、上流部に1,000m～2,000mの山が並び、流域と流域を分断するような大きな山がなく、台風・前線の経路が、4河川の東側を通過する場合には、4河川で概ね同様に雨が降っている場合が多い。

【意見】今回基本高水のピーク流量を1,300m³/sから1,900m³/sに増やしているが、これまでの被害状況等を鑑みると、このような規模とする理由をもう少し説明すべき。

【説明】渚滑川は、オホーツク海に注ぐ他の3河川と同様の雨の降り方をし、中核

都市である紋別市があり、近傍に紋別港、オホーツク紋別空港があるなど物流や交通の要衝となっていることからオホーツク圏として一体的に整備することが必要であり、計画規模を他の河川と同規模とすることが必要である。また、渚滑川の流量改定後の基本高水のピーク流量の比流量が、他の3河川と同程度である。

○ 信濃川水系

(河道計画)

【意見】水系一貫で水がスムーズに流れるようにするだけでなく、地形条件等に応じた上・中・下流の役割を明確にすべき。

【説明】上中流部の間に連続する狭窄部等の地形条件や、大河津分水路建設により分割された中・下流の洪水処理等の歴史的経緯など、上・中・下流の特性をふまえ、水系全体においてバランスのとれた治水安全度の向上を目指す。

(基本高水)

【質問】平成16年7月洪水では集中豪雨により激甚な被害が発生しているが、既定計画の基本高水のピーク流量を踏襲することでよいのか。

【対応】下流部では、既定計画策定後、計画規模相当の降水量は観測されているものの、計画規模を上回るような洪水流量は発生していないことから基本高水のピーク流量について既定計画と同じとする。

(危機管理)

【質問】大河津分水路は流下能力が不足しており、中流域が本当に危険な状態となったときの危機管理をどう考えているか。

【説明】本文に記載することとした。

(河川環境)

【質問】信濃川中流部ではピーク発電等により、放流地点下流の水温が日間変動していると思われるが、生態系への影響を把握しているか。

【説明】発電放流により水温に影響があることを確認しているが、発電放流地点の下流よりも流量の減少によって水温の上昇が見られる減水区間において、アユ等魚類の生息環境の悪化など生態系への影響があることを把握している。このため、平成 11 年 1 月には減水区間の水環境と水利用の調和のための方策を検討するために、「信濃川中流域水環境改善検討協議会」を立ち上げ、西大滝ダム、宮中取水ダムからの試験放流を実施しているほか、これまでの調査結果を踏まえた望ましい流量の検討を行っている。

河川整備基本方針検討小委員会名簿

渚滑川水系、信濃川水系

委員長	福岡捷二	中央大学研究開発機構教授
委員	綾日出教	(社)日本工業用水協会顧問
委員	池淵周一	京都大学名誉教授
委員	石島操	全国森林組合連合会代表理事専務
委員	入江登志男	(財)給水工事技術振興財団専務理事
委員	上河潔	日本製紙連合会常務理事
委員	岸井隆幸	日本大学理工学部教授
委員	楠田哲也	北九州市立大学大学院国際環境工学研究科教授
委員	黒木幹男	北海道大学大学院工学研究科准教授
委員	小池俊雄	東京大学大学院工学研究系社会基盤学専攻教授
委員	坂本弘道	(社)日本水道工業団体連合会専務理事
委員	佐藤準	全国土地改良事業団体連合会専務理事
委員	谷田一三	大阪府立大学大学院理学系研究科生物学専攻教授
委員	辻本哲郎	名古屋大学大学院工学研究科教授
委員	富所五郎	信州大学工学部社会開発工学科教授
委員	中川一	京都大学防災研究所流域災害研究センター教授
委員	西澤輝泰	新潟大学名誉教授
委員	牧野正則	NPO法人NPオホーツク・クラスター理事

- | | | | |
|----|-------|----------------------|----------------------|
| 委員 | 松田芳夫 | 中部電力(株)顧問 | |
| 委員 | 虫明功臣 | 福島大学理工学群共生システム理工学類教授 | |
| 委員 | 森誠一 | 岐阜経済大学経済学部教授 | |
| 委員 | 森田昌史 | (財)日本水土総合研究所理事長 | |
| 委員 | 高橋はるみ | 北海道知事 | |
| | (代理) | 片沼弘明 | 北海道建設部土木局河川課計画グループ主幹 |
| 委員 | 泉田裕彦 | 新潟県知事 | |
| | (代理) | 小熊博 | 新潟県副知事 |
| | (代理) | 山岸潔 | 新潟県土木部技監 |
| 委員 | 村井仁 | 長野県知事 | |
| | (代理) | 腰原愛正 | 長野県副知事 |
| | (代理) | 小平重登 | 長野県土木部河川課長 |